

2023年度 早稲田大学大学院教育学研究科
高度教職実践専攻入学試験
(特別選考入試(前期日程):小論文)

問 題 用 紙

注 意 事 項

1. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は、2ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。
なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に正確に記入すること。
受験番号は以下の例のとおり、数字で記入すること。

(例) 11001 番 ⇒

万	千	百	十	一
1	1	0	0	1

4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
5. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わずに解答を続けた場合は、答案の全てを無効とするので注意すること。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

小論文注意

1. 解答は横書きとし、楷書で左から右へ書くこと。
2. 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む。また、解答用紙の字数を超えて解答してはいけない。
3. 本文中に自分の氏名を書かないこと。
4. 小論文解答用紙は汚したり、折りまげたり、破ったりしないこと。
5. 下書きは、別に配付の下書用紙を使用すること。試験終了後、下書用紙は持ち帰ること。

以下の論題について、1200字程度（1100字～1300字）で解答してください。

論題

2017、2018年に告示された学習指導要領は2022年4月に高等学校が学年進行で実施されたことにより、小学校（2020年度から実施）、中学校（2021年度から実施）を含め、すべての学校種で新学習指導要領に基づいた指導がスタートしました。

今般の学習指導要領は、2016年12月の中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」を受け、改正されたものです。ここで指摘された「改善及び必要な方策等」の趣旨を踏まえ、学習指導要領を適正に実施していくためには、教員の共通理解を通して全校体制で取り組んでいくことが求められています。自校における学習指導要領の適正な実施に当たり、現状と課題を具体的に2つ程度挙げるとともに、その課題の解決に向けて、あなたが取り組んでいることを自身の立場を明らかにし、校務分掌、教科・科目や学級活動（ホームルーム活動）などでの実践にも触れながら述べなさい。

（注）ここで言う「自校」とは、現任校もしくは直近の勤務校を指しています。また、自身の立場とは、主幹教諭、主任教諭、学年主任、分掌主任、学級担任、教科主任などをいいます。

(特別選考入試：小論文 解答用紙)

受験番号					
氏 名					

大学記入欄 1	大学記入欄 2	大学記入欄 3	大学記入欄 4

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small, equal-sized squares formed by thin black lines. There are no margins, text, or other markings on the page.

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small, equal-sized squares formed by thin black lines. There are 20 columns and 20 rows of squares, creating a total of 400 square units. The paper is otherwise completely empty, with no margins, text, or other markings.

◀ 1100 字

◀ 1200 字

◀ 1300 字